



42 地神・燈籠ほか(定杭)

定杭公民館前 (撫川1147)



定杭の足守川、小橋(旧高田橋)西詰に地蔵堂がある。…中略…堂の前に「地神」と刻んだ一本の石碑がある。これも足守川改修で他に移轉した。(きびのさとNo.118より)

地神

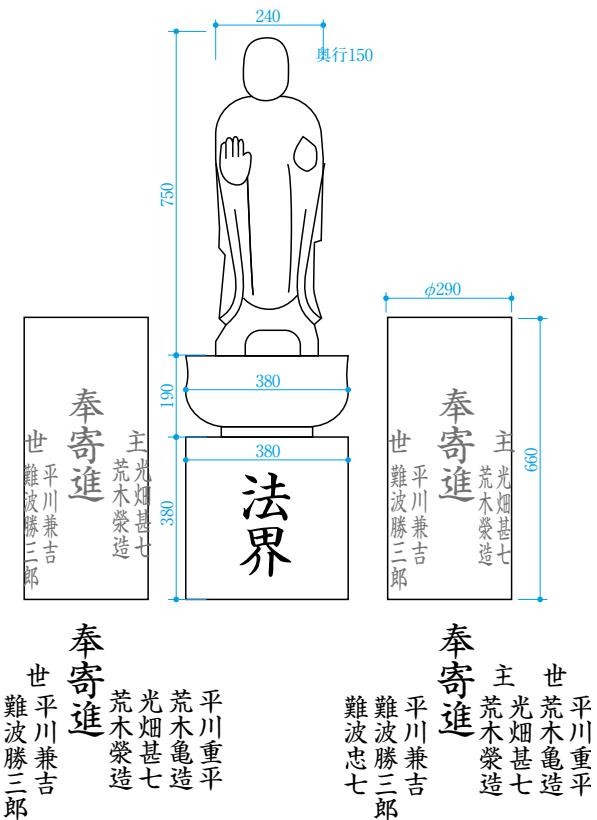


平成23年1月撮影

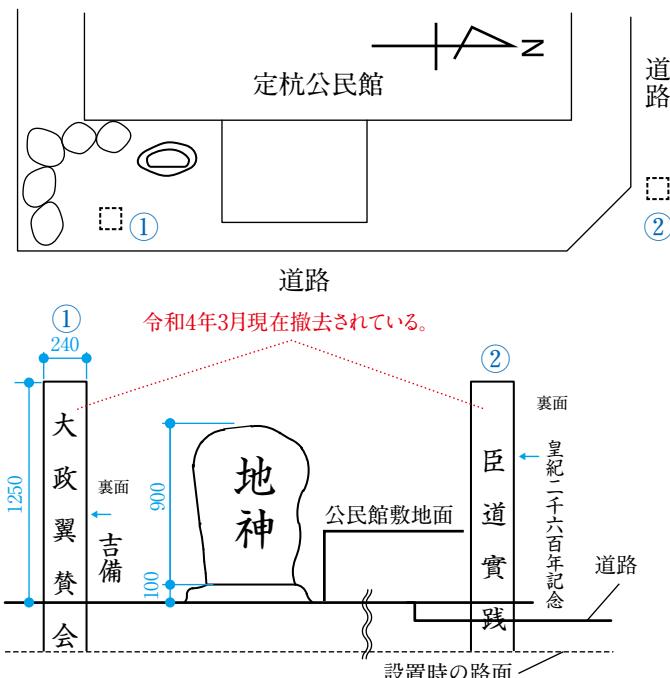
地蔵尊



定杭公民館の中に延命地蔵尊が祀られている。これは昭和40年代に足守川の河川拡張に伴い、高田橋西詰にあった地蔵堂から遷座したもので、今も町内会によって大切に保存・維持されている。



大政翼賛会 臣道実践 石碑 (撤去されている)



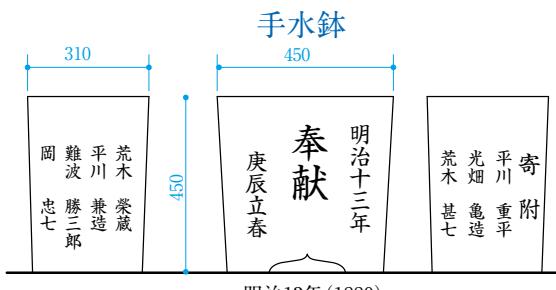
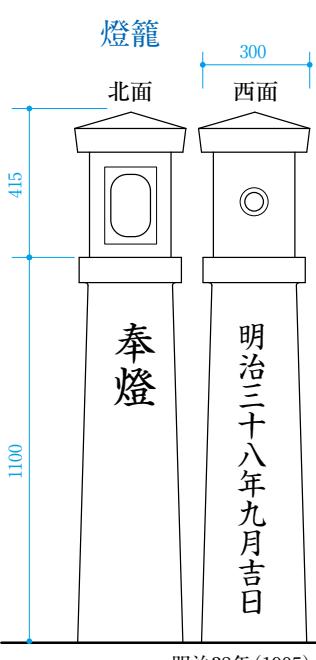
定杭公民館にある「大政翼賛(会)」「臣道實践」と刻んだ石碑。昭和15年(1940)に建てられた。この石碑が建てられた時の地盤面(点線)は現在よりかなり低い位置に在ったため碑文の文字が何文字か隠れている。

時代が下ると都市整備により道路面が上がり碑が埋まった。この種の石碑は残っていることが珍しい。地神様の基礎も埋もれており、設置した時から今まで同じ場所に在ったと思われる。



燈籠・手水鉢

定杭公民館から北へ100m行ったところの辻に、燈籠と手水鉢があり、町内会の人の手で管理されている。この形状の燈籠は小さな祠や参道沿いに建てられたものである。同じ場所に置かれていたか否か不明。



明治38年(1905)

明治13年(1880)